

● この訓練は厚生労働大臣認定の公的職業訓練です ●

(訓練番号) 5-02-38-002-05-0036

ハロートレーニング(求職者支援訓練) **受講生募集**

介護実務者研修科

実践コース/介護・医療・福祉分野



● 受講申込(ハローワーク)

- 【募集定員】 15名(応募者が7名以下の場合には求職者支援訓練の実施を中止する場合があります)
- 【募集期間】 2020年9月25日(金) ~ 2020年10月29日(木)
(事前にハローワークでの職業相談や受講手続きが必要となりますので、なるべくお早めにご相談ください)
- 【訓練対象者】 特定求職者 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください
- 【申込先】 現在の住所または居所を管轄するハローワーク(公共職業安定所)
- 【職業訓練受講給付金について】
特定求職者の方がハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練を受講し、一定の支給要件を満たす場合、職業訓練受講給付金(職業訓練受講手当と通所手当、寄宿手当)が支給されます。
※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください

● 選考会について

- 【選考日時】 2020年11月12日(木) 午後1時~
- 【選考場所】 特定非営利活動法人アクティブボランティア二十一研修室 (〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号)
- 【選考方法】 筆記試験・面接(黒インクボールペン持参) ※応募に伴う願書等の書類は返却いたしません
- 【結果通知】 2020年11月17日(火) ※当校より「選考結果通知」と「開講式案内」を郵送します
- 【駐車場】 15台駐車可(無料)

● 訓練実施について

- 【訓練期間】 2020年12月1日(火) ~ 2021年5月27日(木) [5カ月] (原則、土日・祝日は休み)
- 【訓練時間】 9時00分~16時30分
- 【実施施設名】 特定非営利活動法人アクティブボランティア二十一 (〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号)
- 【訓練内容】 裏面記載の訓練カリキュラム参照
- 【駐車場】 15台駐車可(無料: 駐車許可申請必要)
- 【自己負担額】 **受講料無料**
テキスト代 **¥14,080** (税込み)、実習先への交通費(実費: 合計6日間 松山市・東温市・伊予市・砥部町) 必要。
※ 厚生労働省が定める科目を欠席し、訓練期間内に補講を行う場合、1時間あたり最大5,000円の補講料が必要になります。

お問い合わせ

☎089-932-7100

受付時間 / 09:00~17:00(月~金) 担当: 高橋・岡部

特定非営利活動法人
アクティブボランティア二十一

〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号



● 訓練カリキュラム（訓練実施機関／特定非営利活動法人 アクティブボランティア二十一）

【訓練科名】 介護実務者研修科

【訓練目標（仕上がり像）】 幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力を身に付ける。福祉サービスに関する制度改正や介護における新たな課題・技術・知見について、自ら把握する能力を身に付ける。

【修了後に取得できる資格】 **介護福祉士実務者研修修了** ※実務経験ルートで介護福祉士国家試験を受験するには、実務者研修を修了しておく必要があります。

【想定する就職先の職務・仕事】 施設介護職員・訪問介護職員

| 科 目 | | 科 目 の 内 容 | 時間 |
|------|--------------------------|---|----|
| 訓練内容 | 人間の尊厳と自立 | 人間の尊厳と自立 | 6 |
| | 介護の基本Ⅰ | 介護福祉士の役割と機能 尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開 介護福祉士の倫理 | 12 |
| | コミュニケーション技術 | 介護におけるコミュニケーション技術 介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション 他 | 20 |
| | 社会の理解Ⅰ | 介護保険制度 | 6 |
| | 社会の理解Ⅱ | 社会と生活のしくみ 社会保障制度 障害者総合支援制度 介護実践に関連する諸制度 | 30 |
| | 発達と老化の理解Ⅰ | 老化に伴う心の変化と日常生活への影響 老化に伴うからだの変化と日常生活への影響 | 10 |
| | 認知症の理解Ⅰ | 認知症ケアの理念 認知症による生活障害、心理、行動の特徴 認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本 | 10 |
| | 障害の理解Ⅰ | 障害者福祉の理念 障害による生活障害、心理・行動の特徴 障害児者や家族へのかかわり・支援の基本 | 10 |
| | こころとからだのしくみⅠ | 移動・移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 着脱、整容、口腔清潔 休養・睡眠 | 20 |
| | 生活支援技術Ⅰ | 生活支援とICFの考え方 環境整備、福祉用具活用等の視点 家事援助の基本 ボディメカニクスの活用 | 21 |
| | 介護の基本Ⅱ | 介護を必要とする人の生活の理解と支援 介護実践における連携 介護における安全の確保とリスクマネジメント 他 | 21 |
| | 発達と老化の理解Ⅱ | 人間の成長・発達 老年期の発達・成熟と心理 高齢者に多くみられる症状・疾病等 | 20 |
| | 認知症の理解Ⅱ | 医学的側面から見た認知症の理解 認知症の人への支援の実践 | 20 |
| | 障害の理解Ⅱ | 医学的側面から見た障害の理解 障害の特性に応じた支援の実践 | 21 |
| | 介護過程Ⅰ | 介護過程の基礎的知識 介護過程の展開 介護過程とチームアプローチ | 21 |
| | 介護過程Ⅱ | 介護過程の展開の実践 | 25 |
| | こころとからだのしくみⅡ（知識） | 人間の心理 人体の構造と機能 | 12 |
| | 単元評価 | 単元評価①～⑨ | 20 |
| | 振り返り | 振り返り | 3 |
| | 介護関連概論 | 介護職の職務理解 利用者理解の基礎 資格取得後における継続的な研修 レクリエーション体験学習 他 | 20 |
| 安全衛生 | 実習事前指導（感染症対策、事故防止、手続き確認） | 5 | |
| 就職支援 | 履歴書の書き方、面接の受け方 | 3 | |
| 社会科 | 開講式・オリエンテーション 閉講式（6h） | | |
| 実技 | こころとからだのしくみⅡ（技術） | 休養・睡眠における観察のポイント 移動・移乗における観察のポイント 着脱、整容、口腔清潔における観察のポイント 食事における観察のポイント 排泄における観察のポイント 入浴・清潔保持における観察のポイント 人生の最終段階のケアにおける観察のポイント | 48 |
| | 生活支援技術Ⅱ | 休養・睡眠の生活支援技術 移動・移乗の生活支援技術 着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術 食事の生活支援技術 排泄の生活支援技術 入浴・清潔保持の生活支援技術 人生の最終段階における介護の生活支援技術 | 36 |
| | 介護技術演習 | 生活支援技術を活用して、利用者への具体的な介助方法を学ぶ実践演習 | 18 |
| | 介護過程Ⅲ | 介護技術の評価 介護課程の展開の実践 | 45 |
| | 医療的ケア | 医療的ケア実施の基礎 喀痰吸引 経管栄養 医療的ケア演習 | 66 |

訓練時間総合計＝619時間（学科336時間、実技213時間、企業実習36時間、職場見学等34時間）